

参議院議員選挙の結果に対するコメント

神戸商工会議所
会頭 家次 恒

自民・公明両党が、改選議席の過半数を獲得したことは、直面する多くの課題を前に、国民の多くが政治の安定と継続性を望んだ結果であろう。

コロナ禍やウクライナ侵攻の長期化により、わが国を取り巻く環境は激変し、感染症のみならず、物価高や供給制約、エネルギー・食料安全保障など様々なリスクが顕在化している。

政府・与党においては、こうしたリスクへの対応と同時に、長引くコロナマイナード・デフレマイナードからの脱却に向けて、政権の掲げる「新しい資本主義」の実行により、成長と分配の好循環を生み出す環境整備を本格的に押し進めることを期待する。

また、足元で感染再拡大が進みつつあるも、過度に慎重路線に走ることなく、ウイズコロナを前提とした国内観光の需要喚起はもとより、国際交流やインバウンド受入の本格再開も着実に進めてもらいたい。

今回の選挙戦の中で、安倍元総理が凶弾に倒れたことは痛恨の極みである。生前の勇ましいお姿に思いを馳せ、心からご冥福をお祈りしたい。

令和四年七月十日